

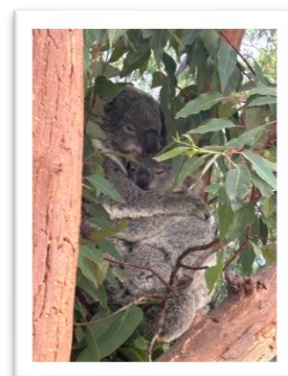
オーストラリア

西シドニー大学短期英語研修プログラム 体験談

A 類理科専修 鈴木大

留学時の学年：2 年

期間：2024 年 9 月 7 日～2024 年 9 月 29 日



[プログラムの活動概要と参加した理由]

このプログラムでは、3 週間西シドニー大学の語学研修学校に通い、英語を学ぶことが主な活動内容です。授業外の時間や休日を利用して、シドニーの様々な名所を観光することができ、授業の一環として博物館や教会を訪れるツアーもありました。多くの経験からシドニー(ニューサウスウェールズ州)の歴史や文化などにも深く触れることができます。また、ホームステイや授業を通して、様々な国からきた人々と交流し、それぞれの文化や価値観、生き方に触れることができました。

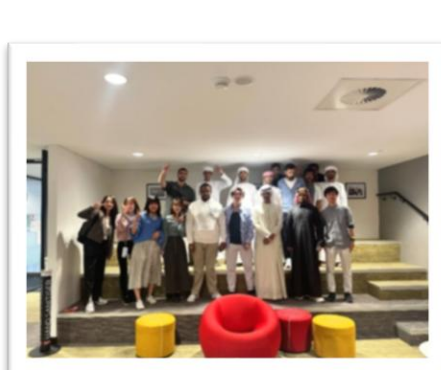
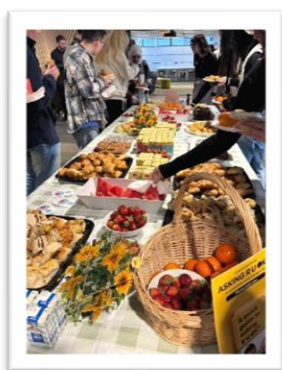
私がこのプログラムに参加した理由は、自分の英語力を向上させたかったことと、オーストラリアに行ってみたかったことが主な理由です。東京学芸大学に來ている留学生や海外から來た学生と関わる中で、自分の英語力を高めたいと日頃から思っていたため、長い夏休みを利用してこのプログラムに参加しました。西シドニー大学と東京学芸大学が連携しておこなっているプログラムであるため、安心して申し込めたのも理由の 1 つです。



[西シドニー大学での授業]

西シドニー大学の語学研修学校では、休日を除き毎日 4 時間の授業があり、英語の文法や正しい自由英作文の書き方、公式な場でのプレゼンテーションの仕方などを学習しました。クラスは EAP1~5 の 5 段階に分かれており、初日に行われる Placement Tests で自分のレベルに合ったクラスに割り振られるため、無理なく授業に取り組むことができました。学校では度々イベントがあり、私が通っていた 3 週間の間にも学生たちの国の文化を学ぶイベントがあったり、母国の家族に自分の近況を知らせる手紙を書いたりする日があったりと、様々なイベントに参加することができました。私のクラスには中東諸国(サウジアラ

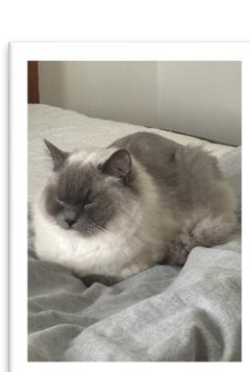
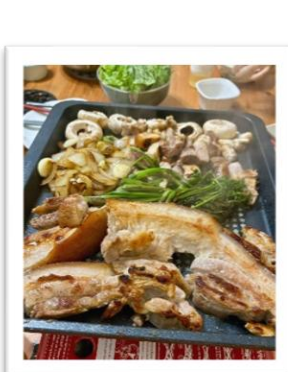
ビアや UAE など)からきた学生が多く、普段あまり関わることがない人たちと交流できたのは、新鮮で面白い経験でした。先生方もみんな優しく、親しみやすい方ばかりだったので、緊張せずに授業を受けることができました。少人数制のクラスだったこともあり、積極的に授業に参加することができたのも良かった点です。



[ホームステイ体験と休日の活動]

研修中の 3 週間はシドニー郊外のストラスフィールドという地域でホームステイをして過ごしました。ストラスフィールドはコリアンタウンとしても知られ、韓国料理店や韓国人向けの食材店が多くあります。私のホストマザーも韓国籍の方で、シドニーで働きながら息子たちと暮らしていました。ホームステイ先での食事は基本的に韓国料理が出てくるので、3 週間の間で韓国料理に詳しくなったと思います！ホストマザーはジムに行くことが好きで、私もよく一緒にジムに連れて行ってもらいました。ジムに行くまでの車の中でホストマザーは、韓国やオーストラリアの学校の特徴、シドニーの観光名所などいろいろな話をしてくれて、その時間が私はとても好きでした。

ホストマザーは私の学校での授業が終わると仕事がない日は迎えに来てくれたり、休日に観光して家に帰るのが遅くなった時には駅まで迎えに来てくれたりと、とてもやさしい方でした。このホームステイを通して、人と関わることの大切さ、人間の温かさに触れられたことは、現在の私の生活の生きる糧になっています。



[この研修で学んだことと活動を終えてからの挑戦]

この研修を通して、様々な人と関わることの大切さ、日本を飛び出して海外で生活することの面白さを実感することができました。観光だけでは得られない体験—シドニー郊外での生活、地元の人が通うジムの利用、ローカルなショッピングモールでの買い物やバスでの移動など—は、すべてが新鮮で貴重な学びとなりました。

また、この研修を通して英語を臆せず使うことで海外でも生活できるという自信を得られ、さまざまな人と関わる楽しさも知ったことで、私は長期留学に挑戦する決意が固まりました。現在は、中国の北京師範大学への留学に向けて準備を進めています。

このプログラムのおかげで、さまざまな可能性に自信を持って挑戦できるようになりました。本当に感謝しています。参加を迷っている方には、ぜひこのプログラムをおすすめしたいです。日本にいただけでは出会えなかった素敵な出会いや面白い経験がきっと待っていると思います！